

住まいづくり

戸建住宅

いつまでも変わらず、快適で心豊かな暮らしを実現する住まいづくり

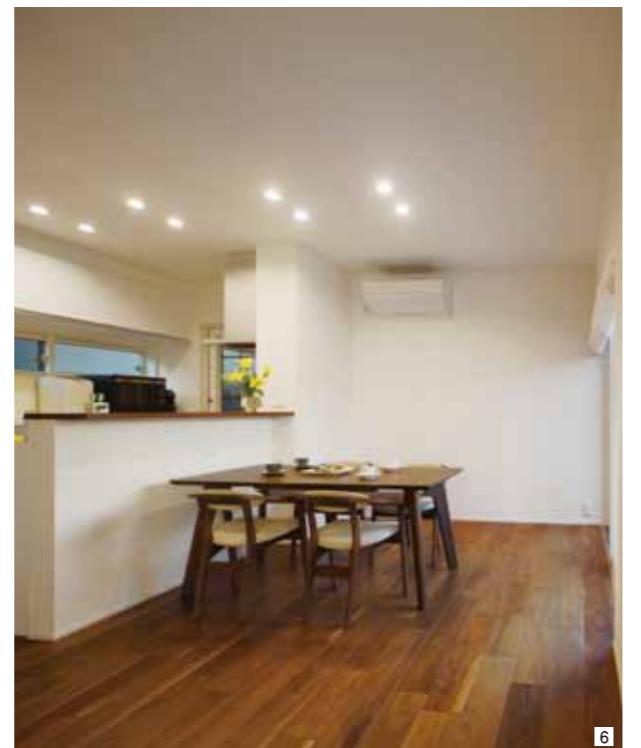
久野邸(兵庫県姫路市) 積水ハウス株式会社

家族のライフスタイルに
あわせた住まいづくりを提案

業界のリーディングカンパニーとして、確かな技術で、心を豊かにする住まいづくりを続ける積水ハウス株式会社。同社では、これまでに累計235万戸以上の住宅を供給。その確かな実績と多彩なラインナップで、ご家族のライフスタイルやこだわりにあわせた、住まいづくりを提案しています。

姫路城を望む住宅地の一角に建つ久野邸は、積水ハウス株式会社 姫路支店 営業課課長 久野誠一郎さんの自邸。大きな開口からふりそそぐ外光によって、室内は明るく開放的な空間になっています。

この住まいの特徴は、2箇所に設けられた庭。リビングを挟むように配置された2つの庭は、室内に心地よい風をもたらします。建物の中心に配置された中庭は、リビングとダイニングへとひと続きとなるスペース。春から秋にかけてはお子さまの遊び場として、またバーベキューをするためのスペースとして活用されているのだそう。文字に配置されたりビングとダイニング、キッチンはほどよい距離感を保ちながら、ご家族がお互いの存在を感じられるものとなっています。



長く住み続けることができる住まいづくり

2階はご夫婦の寝室と、セカンドリビングを配置。室内から姫路城を望むことができるよう、窓の位置や大きさが工夫されています。セカンドリビング横には、スタディースペースが設けられおり、久野さんの書斎となっています。

この住まいでは、外壁に同社の先端技術を活かしたオリジナル外壁「ダイ・コンクリート」を採用。「耐火」「防水」「耐久」性能に優れたものとなっています。また、エネファームタイプSを採用し、省エネでエコな人と環境にやさしい、安心安全な住まいづくりがなされています。

同社が提唱する「SLOW & SMART」。「快適で心豊かな暮らしを、いつまでも変わらずに」の言葉通り、長く愛着を持つ住まい続けることができる空間創造。シンプルながらも、住まう人の暮らしを考えてつくられたこの住まいは、これからもご家族をやさしく包み込んでいくことでしょう。

1 2階のセカンドリビング。将来は間仕切りを設けて、個室にすることも可能。

2 2階のセカンドリビング横に配置されたスタディースペース。

3 市内を見渡せる対面カウンタ式キッチン。

4 同社オリジナルの外壁材を用いた久野邸の外観。

5 2つの庭から光がもたらされるリビング。ここから庭を眺めるのが楽しいと、久野さんは話します。

6 奥さまが、一番過ごす時間が長いとおっしゃるダイニング・キッチン。

導入ガス設備・システム

- 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
エネファームtype S
- ガス温水床暖房 ヌック
- ガス温水浴室暖房乾燥機 カワック
- 太陽光発電システム
- Siセンサー

【久野邸】

所在地:兵庫県姫路市／敷地面積:183.78m²／建築面積:69.34m²／延床面積:122.60m²／構造・規模:軽量鉄骨造・地上2階建

■設計・施工／積水ハウス株式会社
■問い合わせ先／積水ハウス株式会社 姫路支店
兵庫県姫路市東延末1-1
TEL:079-281-4585
FAX:079-281-4085
URL:<http://www.sekisuihouse.co.jp/>

お住まいの新築を検討されるなら、ぜひお近くの弊社モデルハウスにご来場いただき、確かな住まいづくりを、その目でご覧ください。

流されるのではなく、時代にマッチした要素を取り入れながら、自分たちだけの住まいをつくることが重要なのではないでしょうか。

弊社では、快適な居住性はもちろん、省エネや防災といった住まいの性能を向上させ、より暮らしを安全・安心なものとするための先進技術で、みなさまの住まいづくりをサポートしています。

長く愛着を持つ住まいづくり 私どもは、業界のリーディングカンパニーとして、豊富な経験と知識、そして多彩なラインナップで住まいづくりご提案をしております。

今回、自邸をつくるにあたり、私が考えたのは、長くここに住まうこと、そして暮らしやすさを考えると、住まいはシンプルなものになっていくのではないか、ということです。

いつまでも長く住み続けるためには、やはり普遍的であることも大切だと思います。流行に

担当者からひとこと
池谷 広明さん
姫路設計課一級建築士
課長
ひけたに ひろあき
ひさの せいいちろう
久野 誠一郎さん
姫路支店 営業課
課長
ひさの せいいちろう
写真左
写真右